

令和4年度 事業報告

【当協会を取り巻く状況】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から3年が経過しました。この間、生活習慣病対策やがん対策の停滞、健診の受診控えによる悪影響や生活習慣の悪化が指摘される一方、肥満や喫煙、糖尿病、COPDなどが新型コロナの重症化の因子であることが判明するなど、改めて生活習慣病対策や喫煙防止対策の重要性を認識するところとなりました。

当協会は、令和4年度においても基本方針の「学校や地域・職域の健康診断および特定保健指導を通して、生活習慣病やがんの予防、禁煙や生活習慣の改善による健康づくりを一層推進し、県民の心とからだの健康の保持及び増進と健康な生活の実現」に向けた事業を推進いたしました。

公益事業1：心とからだの健康保持及び増進事業

1 普及啓発活動

<県民に向けた情報発信>

県民への普及啓発活動について、昨年度に引き続き、顧客である市町や企業の健診担当者に向けて、検診の必要性を訴えるとともに、受診方法の改善や検診日程の調整などにより、利便性の高い、安心・安全な健診を受診者に提供することで県民の健康保持及び増進につなげました。

<県・市町・企業・各種団体との連携による啓発活動>

当協会は、生活習慣病やがんの予防に関する啓発活動・調査研究事業に取り組む民間機関として、県・市町・企業、香川タバコの手から健康を守る会・ピンクリボンかがわ県協議会・がん患者会ネットワークかがわ、各種団体などと連携することで、より効果的な啓発活動を展開し、以下の普及啓発に取り組みました。

(1) 禁煙・受動喫煙防止に関する普及啓発活動

① 禁煙・受動喫煙防止出前講座の開催

昨年度に引き続き、県内の小中学校及び職域に対し、禁煙・受動喫煙防止セミナーの実施に協力しました。

喫煙・受動喫煙防止出前講座の実施状況

日時	場所	対象	講師	事業主体
4月27日(水) 15:30~17:00	川崎重工業(株)坂出造船工場	従業員30人	森田医師	川崎重工
5月11日(水) 15:30~17:00	川崎重工業(株)坂出造船工場	従業員30人	森田医師	川崎重工

7月7日(木) 14:00~15:00	葵工業株式会社社会議室	従業員 20 人	森田医師	葵工業(株)
7月21日(木) 15:20~16:20	マリnpパレスさぬき瀬戸の間	保健指導関連業務に携わる人 40 人	森田医師	香川県・香川県保険者協議会
8月4日(木) 15:35~17:00	マリnpパレスさぬき瀬戸の間	組合員及び健康管理担当者	森田医師	香川縣市町村共済組合
9月9日(木) 15:35~15:05	ホテルマリnpパレスさぬき(2F瀬戸)⇒オンライン	組合員 30 人	森田医師	香川縣市町村職員共済組合
9月29日(木) 15:00~16:00	株式会社チェリーコンサルタント会議室	従業員 15 人	森田医師	高松市
9月30日(金) 14:15~17:00	紫雲中学校	1年団 229 人・教員	樋口薬剤師	高松市教育委員会
10月19日(水) 14:30~15:30	NTT 香川支店ビル大会議室	社員 20 人	森田医師	高松市
10月25日(火) 19:00~21:00	オンライン開催(教材を用いた喫煙防止教育実践講習)	県内学校薬剤師・養護教諭 100 人	近藤薬剤師 原薬剤師ほか	県学校薬剤師会
12月 13:45~14:30	鶴尾小学校	6年生 28 人	森薬剤師	高松市教育委員会
12月16日(金) 19:15~20:15	デイサービスタ凧 フロア	社員 35 人	森田医師	高松市
2月8日(水)13:10~13:55	財田小学校	6年生 30 人	近藤薬剤師	予防協会

②「かがわ禁煙ポスターコンテスト 2022」の開催

当協会に事務局を置く「香川・タバコの害から健康を守る会」が主催する「かがわ禁煙ポスターコンテスト 2022」に共催し、県下の小・中学生の喫煙防止を呼びかけました。7月15日から作品募集し審査会(10月4日)を経て県知事賞・香川県教育委員会教育長賞・香川県予防医学協会理事長賞・香川・タバコの害から健康を守る会会長賞として8作品を決定し、10月22日(スワンスワンの日)にサンポートホール高松市民ギャラリーにおいて授賞式を執り行いました。

また、受賞作品は、来年のカレンダーとして採用し、受賞者をはじめ県内小中学校・市町・禁煙外来など約400か所に配布しました。

③ 企業への禁煙支援活動

当協会が企業向けに実施した「喫煙防止出前講座」を契機に、企業は従業員に対し独自

に開始した禁煙支援事業「禁煙チャレンジ」に協力し、当協会顧問の森田医師（呼吸器専門医）によるリモートカウンセリングを実施しています。期間は6月から12月までの7か月間で、禁煙チャレンジ参加者は、毎月1回定時後に森田医師のリモートカウンセリングにより禁煙の継続に必要な支援を受け、3か月間の禁煙成功者には森田医師より卒煙証書を、企業からはポイントが授与されます。支援は8か月間継続され、その間、喫煙成功者は新たに加わった禁煙チャレンジ者に向けて体験談などを話すことで、互いの禁煙を支援しています。これらの取り組みを日本禁煙学会等に事例紹介しました。

(2) 女性特有のがん（乳がん・子宮がん）に関する啓発活動

当協会は、乳がん及び子宮頸がん検診が同時に受診できる県内でも数少ない検診機関であることから、乳がん・子宮がんセット検診（レディース検診）により利便性の高い検診の実施に努めるとともに啓発資材の配布を行いました。このほか、川崎重工業（株）坂出工場の女性従業員57名を対象に「女性のがん検診について」（6月23日11時～）セミナーを開催しました。

(3) 乳がんに関する啓発活動

① ピンクリボン2022ポスターデザインコンテスト

当協会は「ピンクリボンかがわ県協議会」の事務局として協議会を運営し「ピンクリボン2022ポスターデザインコンテスト」など乳がん月間の啓発イベントを推進し、協議会の活動に賛同する企業・団体と連携し乳がん検診に関する正しい知識の普及と乳がん検診の大切さを訴えました。

具体的には、県内在住の学生（中学・高校・専門学校・短大・4年生大学在籍）を対象に、作品募集を行い、167点の応募作品の中から「株式会社人生は上々だ」CEOでアートディレクターの村上モリロー氏ほか審査員8名で構成された審査会（10月5日）を経て最優秀賞ほか10作品を決定し10月21日にサンポートホール高松市民ギャラリーにおいて授賞式を執り行いました。

また、全応募作品はイオンモール高松において展示し、乳がん月間の啓発イベントとして買い物客らにアピールしました。

② ピンクリボンライトアップ（期間：10月1日～10月31日）

昨年引き続き、丸亀町商店街振興組合の協力のもとに、丸亀町壱番街三町ドームのピンクリボンライトアップ及び丸亀町商店街のバナー掲示を行いました。また、点灯初日は高松市薬剤師会の協力によりドーム下で啓発資材の配布（500部）を行い、通行人らに乳がん検診の重要性を訴えました。

これら10月のピンクリボンイベントについて11月3日に四国新聞紙面で紹介し、乳がんに関する啓発活動を県民に向けて紹介しました。

③ 乳がん検診実施状況調査・かがわマンモグラフィサウンダーへの参加

県内の乳がん検診実施機関及び市町に対し実施したアンケート調査をもとに、受診者向けの「乳がん検診・精密検査実施医療機関一覧」を制作し、関係機関に配布し、県内の健診機関に具体的な情報を提供することで乳がん検診の受診促進を図りました。

このほか、香川県が進める「かがわマンモグラフィサンデー」に検診機関として参加し、受診率向上や受診しやすい環境づくりを推進しました。

(4) がん患者会ネットワークかがわへの協力

当協会は、「がん患者会ネットワークかがわ」の事務局として、各がん患者会の連携を推進するとともに、香川県やがん診療連携拠点病院と各患者会をつなぐ役割を担っています。

今年度は、過去2年開催を中止していた「がん患者会ネットワークかがわ第5回講演会」を県と高松市の共催により開催し、県のピア・サポート研修につなげるとともに、各患者会の窓口として県や拠点病院、関係機関と連携し、患者目線のがん対策を支援してまいりました。

○「がん患者会ネットワークかがわ第5回講演会」

日時：7月31日（日）14：00～16：00

場所：Zoom（オンラインビデオ会議システム）

参加人数：28人

内容：講演1 「がん患者やご家族を仲間として支えたい～がんピア・サポートを知っていますか～」講師：野田真由美氏（NPO 法人 支えあう会「α」副理事長）

講演2 香川県のピア・サポートにおける取り組みと現状について

（香川県健康福祉総務課 がん対策グループ 上原恭江氏）

(5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

昨年度に引き続き、危機管理体制の強化とともに、感染予防のための予約管理システムの構築や職員への感染予防教育、感染防止シートの設置や防護ガウン、フェイスシールド、手袋を着用し健診業務を行うなど感染予防対策に努めました。また、受診者をはじめとする来場者への検温やアルコールによる手指消毒、換気の徹底を図りました。

(6) 職域を対象にした働く人への普及啓発活動

当協会が実施する各種健康診断・各種がん検診（延べ約14万5千件）の約75%を占める職域健診受診者に対し、メタボリックシンドローム啓発ティッシュやリーフレットの配布を行ったほか、企業や団体等に向けてポスターや冊子・カレンダーなどを配布しました。

2 調査研究事業について

(1) データ収集・精度管理事業を通じた情報発信

がんや生活習慣病の予防、メンタルヘルスについては、特に働く人々への対策が重要

視されていますが、職域健診の受診状況は未だに十分把握されていないのが実情であることから、当協会が実施する約10万6千件（がん検診は延べ6万5千件）に上る職域健診の健診結果や保健指導結果について情報収集し、把握に努めました。

また、がん検診については、精度管理が最も重要であることから、当協会のデータ管理システムを用いて、実施主体や医療機関との連携により精密検査結果の把握を推進するとともに、必要に応じて要精検者の追跡調査などの各種精度管理事業を行い、調査結果を実施主体など関係機関にフィードバックしました。

このほか、令和4年度は、特定健診・定期健診など46,457件、特定保健指導（動機づけ支援225件、積極的支援208件）を実施しました。また、肺がん検診25,993件、胃がん検診15,554件、乳がん検診7,664件、子宮頸がん検診7,981件、前立腺検診4,170件、大腸がん検診25,389件、学校心電図検査（標準12誘導）10,152件を実施しました。これにより各検診・検査データ約144,000件を収集しました。

企業におけるがん対策の推進のために、健康診断結果の管理や分析、精度管理を実施することが重要であるため、当協会では独自ソフト「健診データ簡易検索システム」を開発して、自治体や企業などに提供しており、引き続き本ソフトの普及促進と改修を図ってまいります。

また、機器類の整備については、X線TV装置、車載用超音波検査装置を最新機器に更新し、検査精度の維持向上や健診業務の効率化、顧客サービスの向上に対応しました。

(2)「令和3年度事業報告書」の刊行

当協会の令和3年度事業報告書をまとめ関係機関に配布しました。この報告書は当協会が実施した新生児から後期高齢者までの約145,000件の多岐にわたる検査項目を集計し結果を掲載したもので、県内の関係機関や県民の方々に報告書を通して情報発信するとともに関係機関との連携を深めました。

(3)「第6回香川県予防医学協会研究会」の開催（中止）

各種検診の多様化・高度化への対応、症例検討など検診情報の有効利用、職員の知識向上や情報共有を目的として研究会を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため令和4年度の開催についても昨年に続き中止となりました。

(4) 各種学会・研究会等への参加

昨年に引き続き、関係する学会・研修会等に積極的に職員を参加させ、職員の資質向上と医療技術への貢献に努めました。

	実施日	研修会等の名称	開催地 (場所)	部署
1	4月18日～毎月	画像検査科カンファレンス	施設内	画像検査科
2	4月28日	香川県消化器談話会	web	画像検査科 (放射線)
3	5月7日	第45回香川県医学検査学会	web	検査科
4	5月12日～ 隔月第一木曜	胃透視の小部屋	web	画像検査科 (放射線)
5	6月4日	第433回 大阪消化管撮影技術研究会	web	画像検査科 (放射線)
6	6月10日～12日	第61回 日本消化器がん検診学会総会	web	画像検査科 (放射線)
7	6月19日	第13回近畿BMセミナー	web	検査科
8	7月9日	日本CT技術学会 第10回学術大会	web	画像検査科 (放射線)
9	8月22日	シスメックス 予防医学セミナー	web	検査科
10	9月2日～3日	第63回 日本人間ドック学会学術大会	千葉市	画像検査科 (放射線)
11	9月20日	最新の健康診断	web	検査科
12	9月22日	第1回Web Study 2022FY	web	検査科
13	10月13日～12月8日	第2回 消化管部会	web	画像検査科 (放射線)
14	11月26日～27日	第53回 日本消化器がん検診学会中国四国地方会	出雲市	画像検査科 (放射線)
15	12月15日	第8回「SEKISUI塾」 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2022	web	検査科
16	1月24日	NPO法人日本消化器がん検診精度管理評価機構 学術部東日本地域WG主催基礎講習会	web	画像検査科 (放射線)
17	1月26日	令和4年度 香川県肺がん検診従事者講習会	高松市	画像検査科 (放射線)
18	1月27日～28日	日本総合健診医学会 第51回大会	港区	画像検査科 (放射線)
19	2月9日	第33回肺がんCT検診認定機構 認定技師 更新講習会	web	画像検査科
20	2月17日・18日	第30回 日本CT検診学会学術集会	web	画像検査科 (放射線)
21	2月24日	WEBINER FRIDAY	web	画像検査科
22	3月3日	令和4年度 香川県乳がん検診従事者講習会	web	画像検査科 (放射線)
23	3月2日～3日	第56回 全国予防医学技術研究会	金沢市	画像検査科
24	3月5日	精度管理研修会	香川県社会 福祉総合C	検査科
25	3月10日	NPO法人日本消化器がん検診精度管理評価機構 学術事業会議西日本地域担当講習会	web	画像検査科 (放射線)

(5) 学会発表など

昨年に引き続き、当協会が収集したデータをもとに学術研究を行い、その成果を関係する学会・研究会等の症例検討や研究論文等に発表し、医療技術の向上や地域社会への貢献に役立てました。

公益事業 2：新生児の先天性代謝異常等の早期発見に必要な各種検査事業

1 先天性代謝異常等検査

当協会は県内唯一の新生児先天性代謝異常の検査機関として、香川県をはじめ県下医療機関の協力のもと令和4年度は全20疾患の検査を実施し、6,332件の受託検査を実施いたしました。また、検査の結果、疑陽性には再検査を行うなど検査精度を高めているほか、要精密検査者については緊急性を考慮し、医療機関への結果報告を迅速かつ確実に実施しています。また精密検査結果についても医療機関に追跡調査を行い、令和3年度分の精密検査者の追跡調査により、フェニルケトン尿症1人が発見されました。

今後も検査精度の維持向上に努め、先天性代謝異常症等の疾患の早期発見による早期治療につなげてまいります。